

令和2年度 予算の概要

令和2年度は、「積極的なシティプロモーション」「持続可能な施策の展開」「多様な主体との連携」という3つの視点を重視し、第4次長期総合計画の5つの政策（「子ども・学び・文化」「環境・安全」「都市基盤・産業」「福祉・保健」「行政経営・コミュニティ」）における重点取組施策を中心に予算を編成しました。くわしい資料は、市政情報コーナー（市役所3階）や市ホームページでご覧になれます。

☎財政課・内線2677

令和2年度一般会計の予算は792億9,700万円で、前年度に比べて38億400万円、5.0%増加しました。

また、公営企業会計へ移行する下水道事業を除く5つの特別会計を合わせた総額は1,321億4,193万円で、前年度に比べて128億9,491万円減少しました（右表）。

	予算額 (万円)	前年度比 (%)
一般会計	792億9,700	5.0
特別会計		
競輪事業	173億8,023	△37.4
国民健康保険事業	165億 777	△ 0.3
下水道事業	公営企業会計へ移行	皆減
駐車場事業	7,503	△15.5
介護保険事業	147億3,478	4.9
後期高齢者医療事業	41億4,712	4.5
合計	1,321億4,193	△ 8.9

	予算額 (万円)	前年度比 (%)
下水道事業会計		
収益的収支	収入	52億2,527 皆増
	支出	49億6,055 皆増
資本的収支	収入	34億3,790 皆増
	支出	46億4,465 皆増

特別会計下水道事業は、令和2年度から地方公営企業法の財務規定等の適用に伴い、下水道事業会計として公営企業会計に移行しました。

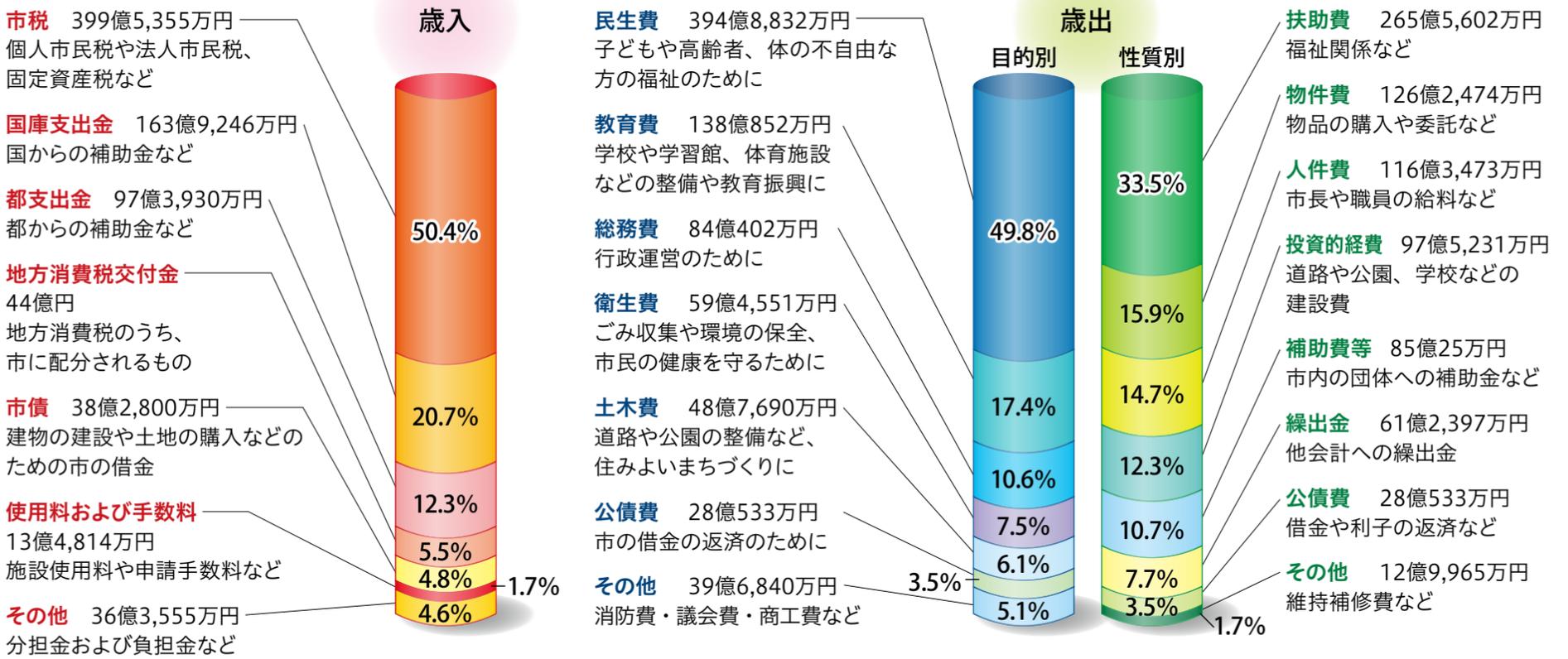
行財政改革を進めています

市は、行財政改革に取り組んでいます。令和2年度は街路灯・園内灯のLED化や保育園の民営化、広告料収入等により約2億9,400万円の財源確保を目指します。このほか、保育園入園事務におけるAIの導入などによる業務改革に取り組みます。

☎行政経営課・内線2703

各数値は四捨五入しているため合計値と内訳が一致しない場合があります。

一般会計792億9,700万円の内訳



1 子ども・学び・文化

- 産後ケア事業
- 小学生以下への子どもインフルエンザ予防接種助成事業
- 学童保育所の新設や定員拡大などによる待機児童対策
- 外国語指導助手の拡充、プログラミング教材の購入
- 新学校給食共同調理場整備運営事業
- 若葉台小学校新校舎の建設
- 自閉症・情緒障害特別支援学級の新設



5つの 政策における 主な取り組み

5 行政経営・コミュニティ

- 自治会等への継続した支援策の実施
- シティプロモーション推進事業
- 住民情報システムの三鷹市・日野市との3市共同利用に向けた取り組み
- 公共施設再編個別計画に基づく施設整備計画の策定
- 若葉町まちづくりの市民検討開始
- 原動機付自転車向けオリジナルナンバープレート作成



2 環境・安全

- インターネットや外部コールセンターによる粗大ごみ収集受付開始
- 新清掃工場整備運営事業
- 巡回による特定空家等の増加防止
- 防災ハンドブック等の更新、配布
- 立川駅周辺の安全・安心推進のための広報啓発活動の強化



3 都市基盤・産業

- 立3・4・15号線・立3・4・21号線整備
- 58街区の東京都との合築施設建設
- MICE事業への支援
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組み



4 福祉・保健

- 相談支援包括化推進員（仮称）の配置
- ロタウイルス定期接種の開始
- 地域生活支援拠点等事業
- 生活困窮者就労準備支援事業と家計改善支援事業の開始
- 生活保護被保護者就労準備支援事業の開始

